

業界トピックス

【製造業】

- ① 受注の増加と単価の低下。【機械電機製造業】
- ② 全体のボリュームは要らず、一部の景気が持直すのではないと思われる感触が感じられる。従業員の過剰は今の所改善の見通したたず。【建設機械・エンジン他塗装業】
- ③ 仕事がない状態が1年近く続いており、会社継続が困難な状態にある。【電子回路設計業】
- ④ 大手工場の土地離れにより下請けが苦境にならないようお願いしたい。【金属加工業】
- ⑤ 先が見えず非常に困惑。お得意の大手電機通信メーカーが二番底を懸念して激しい外注切りをしている。【無線機器製造業】
- ⑥ 今年に入って1月2月3月と設備関係の工事の受注があり幸い従業員をあそばせずに稼働させられました。これが今後も続けばいいのですが、単発的な工事なので先行きの景気感はまだまだ不況感を感じています。5年ずっと不景気で赤字決算なので景気が良くなって欲しいです。【コンベアー・製缶・工場総合設備製造業】
- ⑦ 4月以降の受注がない。従業員リストラし、若年者雇用で将来性を見ている。【プレス機部品加工業】
- ⑧ 今後、景気に関係なく仕事量の減少。【印刷業】
- ⑨ 受発注の状況については大分好転し、仕事量は増えておりますが、気が許せない状況です。【鉄製品加工業】
- ⑩ 学校卒業アルバム少子化・カレンダー受注減、社員増員したいのですが以前と違い土曜休、休日増、有給休日増える。製造業は動いてなんぼです。弊社昨年より行政対象の封入封緘作業を始め本年2月にPマークを取得し、神奈川電子入札に申請中です。【印刷業】
- ⑪ 資金繰りが悪化。【製造業】
- ⑫ 単価の下落。代金回収が困難。【業務用家具製造業】

【建設業】

- ① 電機・自動車輸出関連企業の業績は回復してきたが、建設関連の内需依存業種が景気を実感出来るのは、2～3年先になると思われる。それまで何かとやりくりして我慢。【建設業】
- ② 公共・民間工事の減少→受注競争→受注単価の低下→売上高・収益率低下となっています。負の連鎖がしばらく続くと思っています。【建築工事業】
- ③ 景気回復！景気の底上げ！【アルミサッシ・金物】
- ④ 民間工事、公共工事共に低価格入札が当たり前となっている。工事受注しても利益率が悪い。公共の場合は特に最低制限価格を上げてもらいたい。【建設業】
- ⑤ 先行き不安で消費に結びつかない。特に住宅関係は厳しい面がある。【設備工事業】
- ⑥ 水面下で仕事が増えている為、腕の良い人材が不足しつつある。低単価の為高い人件費を出してあげられない。【木造建築業】
- ⑦ オフィス・テナントビルの設備工事が激減。【ポンプ・送風機のメンテナンス業】
- ⑧ (雇用状況)まじめさが無い(同じ会社に1～3年はいられない人ばかりである)【左官工事業】
- ⑨ 売上は良かったときの15%～20%位まで下がっていますが、決して暇で遊んではいけない。今こそ気遣い心遣いで生き残ってやる！！【木製建具工事業】
- ⑩ 作業者を増やしたいが、受注金額が低下しており難しい。【電気工事業】

【小売・卸売業】

- ① 開発中の商品の動向【精密機器販売業】
- ② 銀行、政策投資金融公庫、信用金庫、保証協会の貸し渋りを感じる。【食料品卸売業】
- ③ 雰囲気的に良くなったように感じる。【自動車販売業】
- ④ 消費者の購買の仕方が変化、価格の安いものに流れている。また、ユーザーの人情味がなくなった。【事務用品販売業】
- ⑤ 収入低下に伴う個人消費の低迷が大きいと思う。その中で当業種は生活必需品として認識されず、広告チラシなどもネットの普及やクライアントの広告費のコスト削減などで益々減退している。今後益々デフレが進行しそうである。【新聞・雑誌販売業】
- ⑥ 個人消費の低迷と安い商品へ流れてしまうこと。インターネットでの販売なども同時商品は影響を受けているように感じる。【医薬品販売業】
- ⑦ 県の禁煙条例に本当に困っている。【煙草、印紙、はがき、切手小売業】
- ⑧ 最近のお客様は少し位遠方でも安いところに出かけて行く。また特売品以外の衝動買いはせず必要な物だけを買うため、嗜好品が特に売れなくなっている。【一般食品、スーパーマーケット】
- ⑨ 不景気な為に本当に要る物しかお金を使わない。私なども引き締めているので、お客様のその気持ちは解る。【小売業】
- ⑩ 人手不足(専門職)が解消できずにいるので大変である。なかなかいい人材が見つからないのが現状。【生花、園芸品販売業】
- ⑪ 卸売(国内)は消費者の所得が減退しているため、不況に強いといわれている食料業界も各社売上不振に悩んでいます。さらに中小企業の倒産が多く連鎖倒産も多発しており不況感を強めています。【冷凍水産物・自動車部品他販売業】
- ⑫ 安売り(同業者間)競争が激化【木材販売業】
- ⑬ エコポイント3/31×切(4/1より新エコポイント)による駆け込み需要と思われる、3月の動きあり、反動で4月の落ち込みが心配。【家電品販売業】
- ⑭ 相模大野再開発のため、大野銀座通りは寸断された道路になり、人通りが少なくなった。不景気の中追いつちをかけられている。【婦人服小売業】

【飲食・サービス業】

- ① 低料金の店舗の増加。お客の来店する間隔が長くなっている。【理容業】
- ② 高齢者対象のサービス業なので、医療問題、同居の家族の経済問題で影響を受けて結局しわ寄せが来ている。たった一つの楽しみも我慢せざる得ない状況のよう。【サービス業】
- ③ 健康保険料(介護保険を含む)の額が高くなっていくにつれ資金の値上げが厳しくなっている。受注単価が減っているのに対し諸経費の支出額は増加している為景気が回復しているという実感はない。【情報処理業】
- ④ 値下げの要求が多くなった。【設備管理業】
- ⑤ 支出が多い。(以前は)ある程度お金を稼げれば暮らすことができたのが出来なくなっている。【クリーニング業】
- ⑥ 消費者がお金を使わないため、安い店舗に行かれてしまう。【美容業】
- ⑦ 不景気のため特に高齢者が多く低価格のお店に行くので売上は減少。【理容業】